

# 書写指導のミカタ

毛筆で書くのは何だか苦手。  
国語と書写の連携って？

水書用紙も  
使うよ



書写の授業でお悩みや疑問を感じている先生方へのご案内です。

子どもたちの書写力を向上させる授業を目指し、  
毛筆指導や国語科書写の役割について一緒に考えましょう。

2019年  
2月9日(土)  
13:00~16:10

## スケジュール

12:30 受付開始

13:00 はじめに

13:05 実技指導

「誰でもできる毛筆指導」

山内 有香子 先生

14:35 休憩

14:50 講話

「国語の授業を書写でどう支える」

尾崎 靖二 先生

16:00 質疑応答／おわりに

16:10 終了

- 会場 和歌山県勤労福祉会館  
プラザホープ3階  
(和歌山市北出島1-5-47)
- 参加費 500円(資料代含む)
- 定員 40名(先着)
- 申込締切 2019年2月1日(金)
- 準備物 毛筆セット(毛筆, 文鎮など)  
はさみ, のり, マーカーペン(3色)



本セミナーは、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、開催いたします。



### 実技指導

やまうち ゆかこ

山内 有香子 先生

神戸女子短期大学教授。神戸市立小学校教諭、神戸市立小学校教育研究会書写部幹事、兵庫県書写コンクール事務局を歴任。平成26年、神戸市教育実践功労賞を受賞。平成28年、神戸市授業マイスター一就任。



### 講話

おざき やすじ

尾崎 靖二 先生

甲南女子大学教授。教育委員会指導主事、四条畷市・交野市の小学校長、交野市教育センター、中央教育審議会教科別専門部会(国語)委員、学習指導要領解説 国語編作成協力者などを歴任。平成19年、第38回博報賞受賞・文部科学大臣奨励賞受賞。

## 水書用筆・水書用紙とは

平成29年に公表された新しい学習指導要領解説 国語編に「水書用筆等」の文言が明記されました。水書用筆は、弾力性に富み、扱いやすい筆記具です。また、併せて使う水書用紙は、水に濡れると色が変わり、乾くと元に戻るという特性があります。

これらの特性をいかして繰り返し練習することは「硬筆で適切に運筆する習慣の定着につながる」と、新しい学習指導要領解説 国語編に示されています。何度も練習できることなどから、低学年の子どもたちにぴったりの練習用具として注目を集めています。

## 会場案内

### 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ 3階

〒640-8317 和歌山市北出島1-5-47



#### JR和歌山駅より

- お車での来館 国体道路を南へ 約5分
- 徒歩での来館 国体道路を南へ 約15分
- バスでの来館 西口バスターミナル1番のりばから「北出島」停留所下車 約5分

#### 南海和歌山市駅より

- お車での来館 約15分
- バスでの来館 8番のりばから「北出島」停留所下車 約15分

#### 駐車場

駐車場有(40台 最大1,000円)

満車の場合は、ビッグホエールの駐車場をご利用ください。

## 申込方法・問い合わせ先

- **申込方法** 下記の「書写指導のミカタ」参加申込書にご記入のうえ、FAXまたはメールにてご連絡ください。右記QRコードから専用サイトにアクセスのうえ、お申し込みいただくことも可能です。



- **申込先** 日本文教出版(株) 担当:楠見, 吉川  
TEL:06-6692-1265/FAX:06-6606-5171  
E-mail:semi190209sho@nichibun-g.co.jp

- **申込締切** 2019年2月1日(金)

## 「書写指導のミカタ」参加申込書

ご所属		フリガナ	先生
		ご芳名	
TEL		FAX	
E-mail			

2018年12月作成

**FAX送信先 06-6606-5171 日本文教出版 楠見 行**